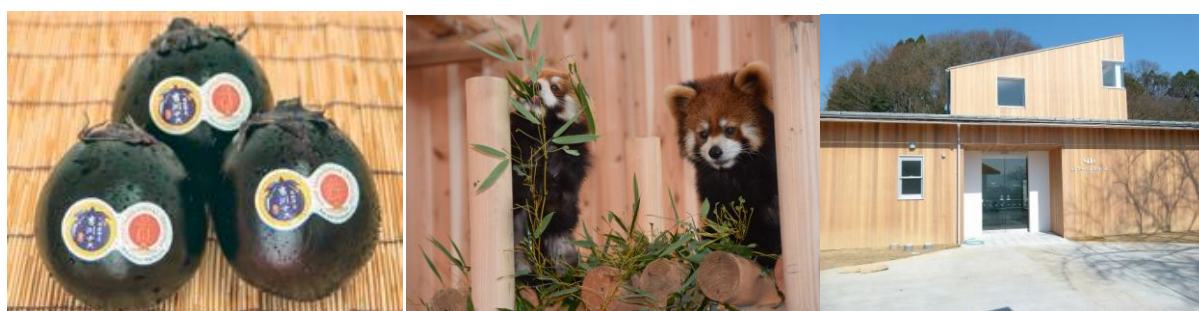


平成 29 年度 当初予算の概要



世界標準を目指す

ウェアラブルデバイスの新着脱機構！



 世界にはばたく めがねのまちさばえ

 鯖江市

目 次

1	予算規模	1
2	財政規律の堅持	4
	（１）財政調整基金残高、市債残高と行財政構造改革アクションプログラム	
	（２）一般会計の市債残高の推移	
	（３）市債残高のうち実質的な負担額	
	（４）実質公債費比率、将来負担比率	
3	歳入の確保	5
	（１）ふるさと納税制度の変遷と本市の取組み	
	（２）平成２９年度における変更点	
	（３）本市のふるさと納税の推移	
	（４）クラウドファンディング「F A A V O さばえ」の活用	
	（５）「F A A V O さばえ」の現状	
4	市民生活向上・本市発展のための新しい取組み ＜新規事業＞	6
5	歳出のポイント	9
6	歳入のポイント	19
7	平成 29 年度鯖江市一般会計当初予算の状況	20
	歳 入	20
	歳 出（目的別）	24
	歳 出（性質別）	28
8	平成 29 年度鯖江市当初予算における基金現在高	33
9	平成 29 年度鯖江市当初予算における市債現在高	34

平成29年度当初予算のポイント

1 予算規模

〈一般会計の当初予算規模は過去3番目〉

一般会計の予算規模は過去3番目の249億9,600万円（対前年度比3.5%減）

～ 本市は、眼鏡・繊維・漆器・農業・ITなどの産業をはじめ、市民協働のまちづくりや学生など若い人たちとの交流、さらには歴史・伝統・文化・自然など、豊かな地域資源に満ち溢れています。これらの地域資源をさらに掘り起こすとともに、「世界にはばたく地域ブランドめがねのまちさばえ」を国内外に積極的に情報発信することで、地域全体のブランド力が向上し、新たな産業や文化、地域資源を創造する原動力が生み出され、市民の「ふるさと愛」への誇りと自信が一層高まることが期待されています。

一方で、税収や地方交付税の減少や社会保障費の伸びなどによる一般財源の不足に対処するため、経常経費の削減や自主財源の確保に努めるなど、将来を担う子どもたちに負担を残さない持続可能な自治体経営の確立に向けた予算編成としました。～

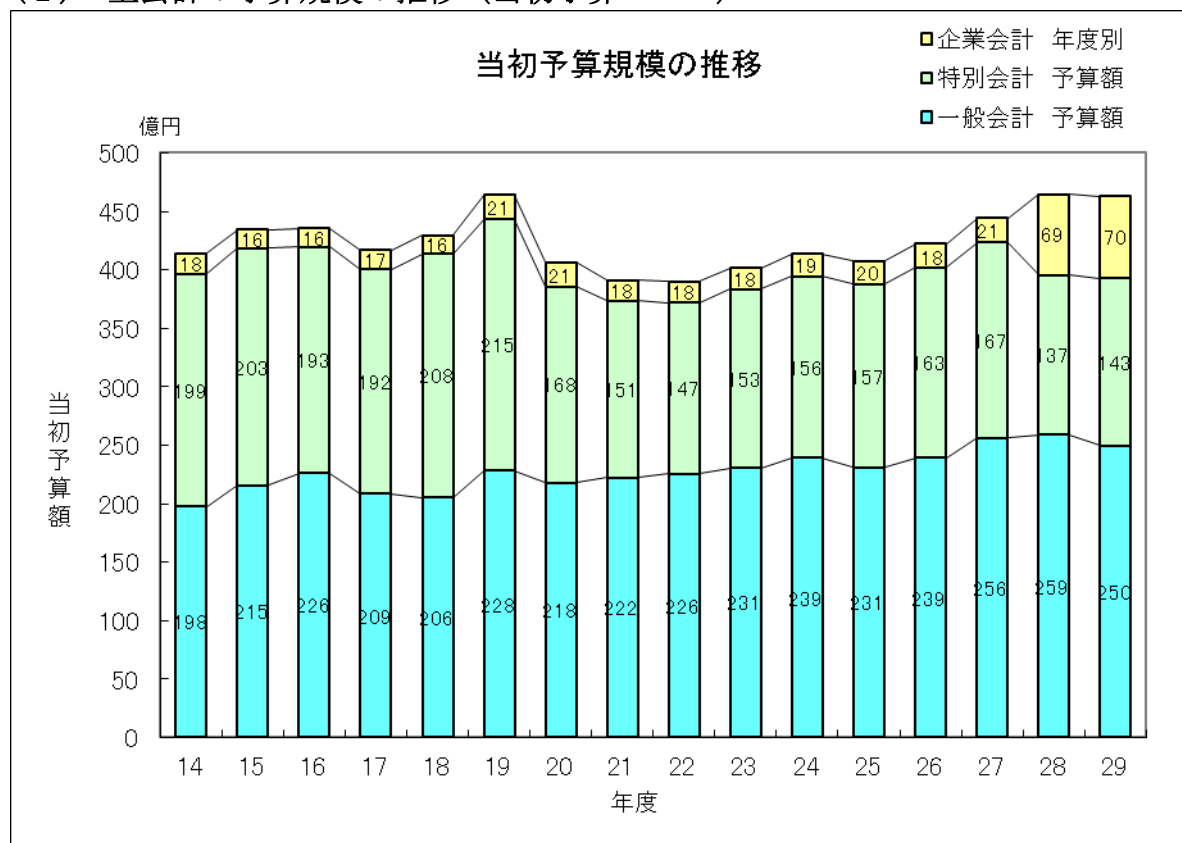
平成29年度当初予算キャッチフレーズ

『めがねのまちさばえ 世界飛翔元年』

（単位：千円・％）

会 計 名		平成29年度 ①	平成28年度 ②	増減額 ③(①－②)	増減率 ③/②
一 般 会 計		24,996,000	25,910,000	▲914,000	▲3.5
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	8,079,000	7,660,000	419,000	5.5
	後期高齢者医療特別会計	654,300	628,200	26,100	4.2
	介護保険事業特別会計	5,562,200	5,357,300	204,900	3.8
	総合開発事業特別会計	8,000	14,000	▲6,000	▲42.9
	小 計	14,303,500	13,659,500	644,000	4.7
企 業 会 計	水道事業会計	2,101,300	2,175,700	▲74,400	▲3.4
	公共下水道事業会計	4,243,400	4,111,600	131,800	3.2
	農業集落排水事業会計	641,600	620,400	21,200	3.4
合 計		46,285,800	46,477,200	▲191,400	▲0.4

(1) 全会計の予算規模の推移（当初予算ベース）



(2) 一般会計の当初予算規模（平成29年度は過去3番目）

1 番	平成28年度	259億1,000万円
2 番	平成27年度	256億3,600万円
3 番	平成29年度	249億9,600万円
4 番	平成 9年度	247億6,800万円
5 番	平成26年度	239億4,000万円

(3) 全会計の当初予算規模（平成29年度は過去3番目）

1 番	平成28年度	464億7,720万円
2 番	平成19年度	463億9,030万円
3 番	平成29年度	462億8,580万円
4 番	平成13年度	445億8,380万円
5 番	平成27年度	444億6,010万円

(4) 特別会計・企業会計の予算計上額

(単位：千円・%)

① 鯖江市国民健康保険事業特別会計

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
8,079,000	7,660,000	419,000	5.5

保険給付費および介護納付金の増により、予算額が増加しました。

② 鯖江市後期高齢者医療特別会計

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
654,300	628,200	26,100	4.2

後期高齢者医療広域連合への納付金の増により、予算額が増加しました。

③ 鯖江市介護保険事業特別会計

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
5,562,200	5,357,300	204,900	3.8

介護サービス利用者の増により、保険給付費が増加しました。

④ 鯖江市総合開発事業特別会計

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
8,000	14,000	▲6,000	▲42.9

職員給与費の減により、予算額が減少しました。

⑤ 鯖江市水道事業会計

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
2,101,300	2,175,700	▲74,400	▲3.4

営業費用の減により、予算額が減少しました。

⑥ 鯖江市公共下水道事業会計

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
4,243,400	4,111,600	131,800	3.2

建設改良費の増により、予算額が増加しました。

⑦ 鯖江市農業集落排水事業会計

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
641,600	620,400	21,200	3.4

営業費用の増により、予算額が増加しました。

2 財政規律の堅持

＜未来を担う子どもたちに負担を残しません！＞

(1) 平成29年度当初予算ベースでの財政調整基金残高、市債残高の見込

○財政調整基金残高（平成29年度当初予算時の残高見込） 28億1,220万円

＜行財政構造改革アクションプログラムの目標数値28億円以上を堅持！＞

平成26年2月策定の行財政構造改革アクションプログラムでは、平成28年度末の目標数値を標準財政規模の20%（28億円）以上の確保としています。平成28年度末では30億420万円の確保が見込まれており、市制施行以来最大となり、目標数値を達成する見込みです。今後は市税の減少や扶助費の増等により減少が予想されますが、堅実な財政運営を心がけ、緊急時の財源や将来への備えとし、未来を担う子どもたちに過大な負担を残しません。

○一般会計市債残高（平成29年度末残高見込） 262億971万円

＜毎年確実に残高を減らしています！＞

平成28年度末の市債残高見込は、行財政構造改革アクションプログラムの28年度の目標数値を約2億8,100万円上回っています。その理由は、平成25年度から26年度にかけて庁舎や小中学校の耐震改修および豊小学校建設等の大型事業が集中したことに加え、27年度も総合体育館の耐震改修に有利な緊急防災・減災事業債を活用するために事業を前倒した事等により、普通債の残高見込みが目標額を約9億9千万円上回ったためです。しかし、市債残高は毎年着実に減少しており健全財政を維持しています。（単位：百万円）

区分	平成28年度末 (残高見込) ①	平成28年度末 (プログラム)②	差引額 ①－②
市 債 残 高	26,548	26,267	281
うち臨時財政対策債	11,154	11,864	△710
うち普通債	15,394	14,403	991

(2) 一般会計の市債残高の推移

(単位：億円)

年度	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11
年度末残高	147.0	152.6	170.0	229.2	250.7	267.7	305.6	314.0	311.3
年度	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
年度末残高	307.2	301.1	295.6	295.9	294.8	302.1	296.6	302.0	294.3
年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
年度末残高	285.7	285.2	279.5	269.3	266.7	265.7	265.6	265.5	262.1

*平成27年度までは決算額。28年度は決算見込。29年度は当初予算時の年度末見込額

(3) 市債残高のうち実質的な負担額は約34%です。(66%は交付税措置されます。)

平成29年度末の市債残高見込額約262億971万円の内訳は、普通建設事業債等が約147億4,217万円、臨時財政対策債が約114億6,754万円です。臨時財政対策債は交付税の振替であるため後年度に100%普通交付税で措置されます。

また、普通建設事業債も、事業費補正により後年度に交付税措置があるいわゆる優良債を中心に借入を行っており、約40%が普通交付税で措置される見込みです。そのため平成29年度末の市債残高見込額のうち市が自主財源で償還しなければならない実質的負担額は、約88億4,530万円となります。

(4) 実質公債費比率、将来負担比率は良好な水準！＜今後も良好な水準を維持！＞

実質公債費比率、将来負担比率のいずれも極めて良好な水準を維持できる見込です。

主な財政指標 (％)

	平成27年度	平成28年度見込	平成29年度見込
実質公債費比率	10.6	10.5	10.4
将来負担比率	7.2	7.0	7.0

3 歳入の確保<少子高齢化社会に対応するために新たな歳入確保に努めます！>

(1) ふるさと納税制度の変遷と本市の取組み

ふるさと納税制度は、平成20年から始まりました。個人住民税の寄附金税制が拡充されたものであり、地方自治体に対する寄附のうち2,000円を超える部分について、個人住民税所得割額の概ね2割を上限とする金額が所得税と合わせて控除されます。

各自治体が工夫を凝らしつつふるさと納税の獲得に力を入れており、本市でもポイント制やクレジットカード決済の導入を行うほか、平成28年10月にはクラウドファンディング型ふるさと納税Webサイト「F×G(エフバイジー)さばえ」を立ち上げるなど、全国初の取組みも積極的に導入し、平成29年2月13日現在のふるさと納税寄附金は平成27年度に比べ約1,700万円増の約9,200万円となっています。

(2) 平成29年度における変更点

今後も更なるPRを積極的に行い、本市に愛着を持っていただけるよう努力しつつ財源確保に努めます。平成29年度は、「F×Gさばえ」に各部最低1事業を掲載するなどして全職員が本市のPRを務める営業マンとなる体制を確立するとともに、下記のようにお礼品の見直しを行い、28年度を上回る1億2,000万円を予算化しました。

	平成28年度	平成29年度
お礼品	・3万円以上の寄附者にポイント付与	・1万円以上の寄附者にポイント付与 ・お礼品の全面的見直し (新商品開発でFAAVOを活用)
返礼率	・寄附額の2割相当(市内・市外共通)	・市内：寄附額の2割相当 市外：寄附額の4割相当
F×G	・1事業を実施 (メガネストリート整備事業)	・各部最低1事業(全体で6事業以上)を実施予定

(3) 本市のふるさと納税の推移

ふるさと納税の寄附金額と件数の推移 (単位：千円・件)

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
寄附金額	5,305	3,845	4,436	3,056	5,784	4,861	6,520	75,732	92,204
件数	22	31	46	30	42	58	130	894	913

*H28は2/13現在の金額・件数

(4) クラウドファンディング「FAAVOさばえ」の活用

平成26年12月に、全国の自治体で初めてクラウドファンディングの運営主体となってスタートした「FAAVOさばえ」については、全国からあたたかいご理解やご支援を賜り、運営開始から現在までに、起案した23事業全てが目標達成となりました。

現在も2事業が募集中であるほか、新しい事業も掲載に向けて準備を進めています。

今後も市の事業の財源として積極的に活用していくほか、個人・団体・企業等が資金調達を行う際のサポートをし、アイデアや夢の実現を応援していきます。

また、市内企業等がふるさと納税のお礼品を開発する際の資金調達手段として活用するほか、鯖江のビジネス活性化や文化や自然を守るプロジェクトを継続的に展開し、鯖江の魅力を全国に発信していきます。

(5) 「FAAVOさばえ」の現状(2/13現在)

① 募集事業 25事業 ⇒ 募集期間終了事業 23事業(うち目標達成事業23事業)

*現在募集中の2事業も既に100%を超えており目標を達成。

② 資金調達額 22,717,000円(平均達成率170%・22,717,000円/13,390,000円)

*現在募集中の2事業を加えると 26,748,000円

4 市民生活向上・本市発展のための新しい取り組み<新規事業は73事業>

(1) 民間の力でセキュリティ強化！「アウトソーシングによる夜間管理強化事業」

職員証のＩＣ化により出退勤管理を行うとともに、庁舎の夜間管理業務を委託し、民間の力を活用したセキュリティ強化と事務の効率化を図ります。（主 p1 No. 3）

(2) 新たな河和田地区の交流拠点！

「河和田コミュニティセンター利活用プロジェクト事業」

河和田コミュニティセンターを地域福祉の拠点や農産物直売所等、地区民が交流できるスペースとして改修するための計画を策定します。（主 p1 No. 9）

(3) 満を持して登場！めがねのまちさばえからＪＫ課ブランド！

「鯖江市役所ＪＫ課オリジナルメガネSOUZOU」

鯖江市役所ＪＫ課メンバーがオリジナルのメガネをデザイン・制作し、ＩＯＦＴでの発表を目指します。（主 p1 No. 16）

(4) 中高生のアイデアを実現！「サバエ×ワカモノ夢創造大学事業」

市内の中高生のアイデアを大学生や大人がサポートして具現化させます。また、鯖江市役所ＪＫ課ＯＧの活動をサポートします。（主 p1 No. 17）

(5) 鯖江のまちをピッカピカ！市民主導のまち美化運動！「まち美化応援交付金」

区長会連合会が中心となり、市内全10地区で地区の特色を活かしたまち美化運動を繰り広げるための資金を交付金として交付します。今年度は、整備希望を出した5地区に先行して取り組んでもらい、住民参加の美化活動を推進するほか、地区で1か所以上、まち美化拠点を設け、花壇・モニュメント等を用いた地区独自の街並み整備を行います。（主 p2 No. 22）

(6) 魅力的な鯖江の女性を世界に発信！「輝く女性世界発信事業」

眼鏡をはじめとする地場産業やまちづくりなどの分野で輝く女性を紹介する番組「（仮）めがねから見える幸福（しあわせ）のカタチ」を制作し、市の魅力のひとつである女性の活躍を国内外へ発信します。（主 p2 No. 35）

(7) 2023年春 北陸新幹線敦賀開業！「北陸新幹線関連公共施設等整備事業」

新幹線沿線集落の理解を得て、円滑な用地取得と工事着手を図るため、県の補助事業を活用し、沿線集落からの要望事項に対応します。（主 p2 No. 43）

(8) 市内10地区の防災力強化！「防災・減災＋1（プラス1）事業」

災害発生時に行政に代わり、避難所の開設・運営に携わる防災要員を育成し、住民自らが避難所を開設・運営できる仕組みづくりを行います。（主 p3 No. 50）

(9) 大人への第一歩の記念に鯖江のメガネ！「大人ファースト さばえ眼鏡」

「めがねのまちさばえ」ならではの取り組みとして、成人を迎える人たちへの記念品として鯖江産眼鏡を贈呈し、鯖江産眼鏡の良さを若者に伝えるとともに、勤務先、学校などで、またSNSを通じてPRしてもらいます。（主 p3 No. 54）

(10) 鯖江ならできる?? 「めがねのまちさばえから日本の未来が見えてくる事業」

本市の過去・現在・未来の取り組みを掘り起こし、効果的に紹介するために「鯖江のまとめサイト」を作成します。また、これを活用して、鯖江市とコラボして取り組みたいという事業者や協力者を募集します。（主 p3 No. 62）

(11) 京セラドームをさばえがジャック！「めがねのまちさばえDAY」

めがねのまちさばえをPRするために、9月26日に京セラドームで開催のオリックスバファローズ対北海道日本ハムファイターズのゲームスポンサーになり、球場内外にブースを設置するほか、始球式からイニング間イベント、オーロラビジョンに至るまでめがねのまちさばえ一色に球場を染めます。（主 p4 No. 67）

(12) 国内唯一の学術総合研究所との連携！「国立情報学研究所との相互連携事業」

国内唯一の学術総合研究所である国立情報学研究所と包括協定を締結し、双方の強みを生かして協力しながら鯖江の技術の新たな活用を図ります。（主 p4 No. 68）

(13) 活用方法無限大！「D P D P ドローンパイロット養成事業」

鯖江の魅力あるコンテンツ撮影や上空からの施設状況確認、危険個所の情報収集など今後様々な用途で活用が期待される小型無人機「ドローン」を、職員が利用するためのスキルを習得する機会を設けます。また、市民参加型のイベントを開催し、広く市民にもドローンに親しんでもらいます。（主 p4 No. 78）

(14) GoogleMap を活用して I T のまち鯖江を推進！「ググれるまちさばえ事業」

市民参加型のイベントを開催し、市民や事業者、商店街等に GoogleMap への情報登録を働きかけ、常に最新の情報が地図上で提供できるようにします。また、鯖江市や GoogleMap 活用を紹介する PV を作成するとともに、Google で「鯖江」を検索した際に PV が上位に表示されるよう Google 社に広告を出稿し閲覧数の拡大と鯖江市の P R に努めます。（主 p4 No. 79）

(15) 子育て環境の充実！「認定こども園化事業(都市再生整備計画事業)」

鯖江幼稚園・王山保育所を幼保連携型の認定こども園化に向け、不足分の保育室、給食室等の増築を行います。また、進徳幼稚園・早稲田保育所についても、認定こども園化に向けて実施設計を行います。（主 p6 No. 118）

＜鯖江幼稚園・王山保育所こども園化スケジュール＞

H29.5 こども園実施設計 H30.1 こども園増築改築工事 H31.4 開園予定

＜進徳幼稚園・早稲田保育所こども園化スケジュール＞

H29.10 こども園実施設計 H30.9 こども園増築改築工事 H32.4 開園予定

(16) 鯖江型目の健康づくり！「まるごと目の健康づくり事業」

目の疲労回復や動体視力向上等、目の動きを活発にできる体操をオリジナルで開発し、保育所、幼稚園、学校、職場、地域・高齢者事業（施設等）で、世代を通して普段の生活の中に取り入れて、日常的に気軽に実施できるさばえならではの目の健康づくりを普及します。また、子どもから大人まで、誰もが楽しみながら目のことを学べるイベントを開催し、市民の目の健康への意識向上を図ります。（主 p6 No. 132）

(17) ユネスコ無形文化遺産登録への取組み！

「『越前から新たな漆器、漆芸を世界へ』漆芸夜学塾事業」

東京芸大三田村教授の協力のもと「漆芸夜学塾」を開講し、産地の職人を中心に若手の漆芸家等へ参加を募り、日本の漆文化について学びます。併せて三田村氏による「売れる商品作り」を目指した実践的なデザイン、技術指導を受け、実際に作品（商品）を作り、クラブ系の全国展覧会、全国漆器展などに出品することで、漆文化の発信、産地情報 P R、新商品の開発・販売に繋げていきます。また、市民の方々が漆文化についての知識を深め、ユネスコ無形文化遺産登録へ向け気運を高めてもらうため、「日本人と漆」についてのセミナーを行うとともに WEB を利用し広く全国発信します。（主 p8 No. 161）

(18) 中心市街地の魅力UP！「おもてなし商業エリア創出事業」

北陸新幹線の金沢開業・県内延伸、福井国体や東京オリンピックを踏まえ県内外からの誘客に対応するために、道の駅西山公園～J R 鯖江駅を結ぶ中心市街地エリアを対象に、おもてなしを充実した商業エリアを形成することを目的としたプランを策定します。また、外部専門家のアドバイスを受けながらエリア内の店舗の改修・新築を支援し、おもてなし拠点となる店舗を増やすことでエリア内の魅力向上を図ります。（主 p9 No. 185）

(19) 鯖江発サテライトオフィスのモデル！「お試しサテライトオフィスモデル事業」

県外の企業等に市内の空き家をサテライトオフィスとしてお試し利用してもらい需要調査を行うとともに、サテライトオフィス誘致戦略を策定し、本格誘致につなげることで、市の活性化と地域の経済循環を創造します。（主 p9 No. 186）

(20) **鯖江のまちをピッカピカ！美しいまちさばえ！**

「国体に向けた美しいまちづくり事業」

鯖江の玄関口であるインターチェンジ前の景観のイメージアップや競技会場周辺・幹線道路における歩道の改修、また景観が損なわれるようなガードレールや雑草の繁茂の美化保全に努め、福井国体に向けて、市内外からの多数の来訪者に対し、魅力あるまちづくりを形成します。（主 p12 No. 264）

(21) **鯖江の玄関を美しく！さばえ流おもてなし！「JR鯖江駅周辺駐車場改修事業」**

JR鯖江駅を利用する来訪者に対して「めがねのまちさばえ」をPRするために、駅前広場に設置されているモニュメントや看板等の再配置を含めて改修します。また、鯖江駅東第2駐車場は、メガネストリート整備事業の起点となることから、駐車場のフェンスをメガネをデザイン化したものに改修します。（主 p13 No. 282）

(22) **空き家の有効利用を推進！「空き家利活用マッチングプロジェクト」**

空き家利活用のマッチング成立により、空き家をリノベーションして活用する場合に改修費用の一部を補助します。また、空き家バンクHPの改編や都市圏での事業説明会・広報活動等により空き家の利活用方法の情報提供を実施します。更に、良質な空き家を把握するために現況調査・老朽度調査を実施します。（主 p13 No. 289）

(23) **ITのまち鯖江型教育！「小学校ICT教育整備事業」**

市内の小学校4年生の授業で、タブレット端末および電子黒板を活用し、授業への興味を持ってもらうとともに、勉強へのモチベーションを上げ学力の向上を目指します。また、先生に最新のタブレット端末を貸与し、授業にかかる負担の軽減を図ります。（主 p14 No. 310）

(24) **目指せシリコンバレー！「プログラミング教育推進事業」**

学習指導要領改定に伴って新たに導入されるプログラミング教育を推進するため、研修を通して教職員のプログラミングに対する認識を高めるとともにクラブ活動実施のための指導者を育成します。（主 p15 No. 320）

(25) **地震に強いまちづくり！「神明公民館耐震改修事業(都市再生整備計画事業)」**

神明公民館の耐震診断がC判定であったことを受けて、利用者の安心・安全を確保するために、耐震工事と大規模改修を実施します。（主 p16 No. 360）

⇒平成29年度 実施設計 平成30年度 耐震補強工事・補修工事

(26) **文化の殿堂を再生！「文化センター耐震改修事業(都市再生整備計画事業)」**

文化センターの耐震診断がC判定であったことを受けて、利用者の安心・安全を確保するために、耐震工事と大規模改修を実施します。（主 p17 No. 386）

⇒平成29年度 耐震補強計画策定 平成30年度 基本設計・実施設計

平成31・32年度 耐震補強工事・補修工事

(27) **東京オリンピック出場選手が鯖江に！「東京オリンピック事前合宿誘致事業」**

海外代表チームの東京オリンピック事前キャンプを招致することにより、「体操のまち鯖江」を国内外に広くPRし、市のイメージアップを図るとともに、市民のふるさとへの誇り・スポーツ振興意識の高揚につなげます。（主 p18 No. 388）

(28) **スポーツ施設をより快適で便利に！**

「丸山公園・東公園整備事業(都市再生整備計画事業)」

丸山公園多目的広場に、夏季の熱中症対策、落雷に備える避難スペースとしてシェルターを設置します。また場内の散水設備が脆弱で、夏季の芝生の維持管理が年々困難になってきていることを踏まえ、散水設備を強化します。東公園ゲートボール場は、近年サッカーでの利用が増え、その需要は今後も高まると予測されるため、近隣への安全対策としての防球ネットおよび夜間の利用を可能とするための照明施設を整備します。（主 p18 No. 400）

5 歳出のポイント

～世界にはばたく地域ブランド「めがねのまちさばえ」～

「鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のコンセプト『世界にはばたく地域ブランド「めがねのまちさばえ」』を国内外に積極的に発信し、ブランド力を高めるとともに、総合戦略の4つの基本目標のもと、地域資源を最大限に活用しながら、「若者が住みたくなる・住み続けたくなるまちづくり」の実現に向けて取り組んでいきます。

なお、地方創生の深化に向けた先駆的な取組みを支援する新型交付金（地方創生推進交付金）を積極的に活用していきます。

<主な事業>

「めがねのまちさばえ 世界飛翔元年」実現に向けた取組み

世界を舞台に勝負できる「めがねのまちさばえ」を目指して飛翔するために、シティプロモーションや新産業の創出などを積極的に推進します。

【新規・めがね】（推進交付金）	めがねのまちさばえから日本の未来が見えてくる事業	3,000千円
【新規・めがね】（推進交付金）	輝く女性世界発信事業	5,039千円
【新規】（推進交付金）	ググれるまちさばえ事業	2,000千円
【新規・めがね】（推進交付金）	まるごと目の健康づくり事業	3,000千円
【継続】（推進交付金）	さばえものづくり博覧会開催事業	10,000千円
【継続】（推進交付金）	河和田くらしの祭典開催事業	1,800千円
【継続・めがね】	めがねのまちさばえフェスティバル開催事業	4,800千円
【継続・提案】（推進交付金）	ITのまち鯖江推進事業	900千円
【継続】（推進交付金）	アプリコンテスト開催事業	207千円
【新規・めがね】	大人ファーストさばえ眼鏡	6,000千円
【新規・若手】	めがねのまちさばえDAY	3,000千円
【新規・めがね】（県ふるさと創造補助）	JR鯖江駅周辺駐車場改修事業	20,000千円
【継続】（県ふるさと創造補助）	メガネストリート整備事業	20,000千円
【新規・めがね】	めがねのまちさばえ応援隊	500千円
【新規・めがね】	魅力発信！めがねのまちさばえPR事業	500千円
【新規・みんな】	近松が生まれたまち発信事業	864千円
【継続・めがね】（推進交付金）	「めがねのまちさばえ」元気再生事業	8,000千円
【新規】	幕末明治福井150年博実行委員会負担金	154千円
【継続・めがね】（推進交付金）	成長分野技術確立支援事業	15,000千円
【継続・めがね】（推進交付金）	成長分野販路開拓支援事業	15,000千円
【新規・めがね】（推進交付金）	成長分野産学官連携推進支援事業	5,000千円
【新規・めがね】（推進交付金）	「海外で売れる商品」開発支援事業	4,000千円
【新規】	お試しサテライトオフィスモデル事業	17,200千円

基本目標Ⅰ 魅力ある雇用の創出

1 新産業の創造

【継続・めがね】（推進交付金）		
	成長分野技術確立支援事業	15,000千円
【継続・めがね】（推進交付金）		
	成長分野販路開拓支援事業	15,000千円
【新規・めがね】	国立情報学研究所との相互連携事業	300千円
【継続】	チャレンジ企業応援補助金	12,110千円

2 既存産業の高度化

【新規・めがね】（推進交付金）		
	成長分野産学官連携推進支援事業	5,000千円
【新規・めがね】（推進交付金）		
	「海外で売れる商品」開発支援事業	4,000千円
【継続】	ものづくり振興交付金	38,000千円
【継続】	鯖江の頑張る企業応援補助金	9,900千円
【継続・めがね】（推進交付金）		
	「めがねのまちさばえ」元気再生事業	8,000千円

3 若者に魅力ある働く場の確保

【新規】	お試しサテライトオフィスモデル事業	17,200千円
【継続・提案】	「新しい公共」起業家支援事業	650千円
【継続】（推進交付金）	さばえものづくり博覧会開催事業	10,000千円
【新規】	ITを生かした後継者育成事業	500千円

4 女性が輝くまちの創造

【新規・めがね】（推進交付金）		
	輝く女性世界発信事業	5,039千円
【継続・提案】	「全国OCサミット in 鯖江」開催事業	560千円
【継続】	ワーク・ライフ・バランス推進事業	145千円

5 もうかる農業経営の確立

【継続】	さばえブランド菜花米支援事業	11,000千円
【継続】	ブランド化総合支援事業	1,160千円
【継続】	6次産業チャレンジ支援事業	1,200千円

基本目標Ⅱ 若者が住みたくなるまちの創造

1 若者の夢を応援するまち

【継続】	クラウドファンディング事業	3,910千円
【新規・若手】	鯖江市役所JK課オリジナルメガネSOUZOU	1,000千円
【新規・みんな】	サバエ×ワカモノ夢創造大学事業	800千円
【新規】	アジア建築学生国際サマーワークショップ支援事業費	800千円
【継続・提案】	若者による地域活性化推進事業	800千円

2 オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち

【新規】（推進交付金）	ググれるまちさばえ事業	2,000千円
【新規・若手】	商業者キャッシュレス環境整備支援事業	950千円
【継続・提案】（推進交付金）	ITのまち鯖江推進事業	900千円
【継続】（推進交付金）	アプリコンテスト開催事業	207千円
【継続・提案】	ITに親しむ講座開催事業	1,000千円

3 河和田キャンパス（創造産地）の構築

【継続】（推進交付金）	越前ものづくりの里プロジェクト事業	12,517千円
【新規・めがね】（推進交付金）	『越前から新たなる漆器、漆芸を世界へ』漆芸夜学塾事業	2,665千円
【継続・めがね】	河和田アートキャンプ活動支援事業	1,000千円
【新規】	河和田コミュニティセンター利活用プロジェクト事業	6,450千円

4 ものづくり教育とふるさと学習の推進

【継続】	産業を体験し理解を深める学習事業	1,540千円
【継続】	ふるさと教育推進事業	480千円
【継続・提案】	クリエイティブ教育都市事業	700千円
【新規】	プログラミング教育推進事業	1,820千円
【継続】	地域と進める体験推進事業	1,600千円

5 参加と協働による市民主役

【新規・みんな】	サバヌシ総会事業（仮称）	350千円
【継続・提案】	市民まちづくり応援団養成事業	500千円
【継続】	市民協働まちづくり基金事業補助金	1,500千円
【継続】	市民活動交流センター管理運営費	14,350千円

6 地域資源を活かす観光の推進

【新規・若手】	めがねのまちさばえPRグッズ開発事業	300千円
【継続】（推進交付金）	河和田くらしの祭典開催事業	1,800千円
【継続】	つつじまつり開催事業	6,260千円
【継続】	もみじまつり開催事業	2,520千円

基本目標Ⅲ 若くて元気なまちの創造

1 安心して結婚・出産・子育てができるまち

【新規】	認定こども園化事業（都市再生整備計画事業）	170,000千円
【継続】	子ども医療助成事業	210,000千円
【新規】	子育て世代包括支援センター（基本型）事業	1,739千円
【新規・めがね】	（推進交付金）まるごと目の健康づくり事業	3,000千円

2 学力・体力日本一のまち

【継続・めがね】	めがねのまちさばえフェスティバル開催事業	4,800千円
【新規】	東京オリンピック事前合宿誘致事業	500千円
【継続】	英語に親しむ活動事業	8,100千円
【新規】	学校図書館整備事業	7,884千円
【継続・提案】	小中学校体育大好き支援事業	2,188千円
【継続】	食育学習推進事業	2,940千円

3 生涯現役で生涯青春のまち

【継続・提案】	いきがい講座事業	4,800千円
【継続・提案】	スポーツ教室開催事業（リスタート・フレッシュアップ事業）	610千円
【継続】	高年大学管理運営事業	13,846千円
【継続】	シルバー人材センター補助金	11,850千円

基本目標Ⅳ 安心して快適に暮らせるまちの創造

1 コンパクトシティの推進

【新規】	おもてなし商業エリア創出事業	26,065千円
【新規・美化】	街なか彩り推進事業	250千円
【新規・めがね】	おもてなし力 スキルアップ事業	500千円

2 どこにでも歩いて行ける交通網の整備

【継続】	コミュニティバス運行事業	95,330千円
【新規】（県ふるさと創造補助）	バスロケ&近接情報システム改修事業	8,676千円
【新規】（県ふるさと創造補助）	小型低床バス導入	14,580千円
【新規】	福井鉄道福武線支援事業	62,000千円

3 みんなでつくろう安全・安心なまち

【継続】	運転免許自主返納促進事業	312千円
【新規・提案】	こども防災チャレンジ親子講座と小中学校防災出前講座	464千円
【新規・みんな】	防災・減災＋1（プラス1）事業	500千円
【新規・みんな】	鯖浦線防犯プロジェクト事業	8,000千円
【新規】	神明公民館耐震改修事業（都市再生整備計画事業）	6,000千円
【新規】	文化センター耐震改修事業（都市再生整備計画事業）	5,400千円
【継続・みんな】	安全・安心な川づくり事業	10,000千円

4 市民と共に“まち美化”の推進

【新規・めがね】（県ふるさと創造補助）

J R 鯖江駅周辺駐車場改修事業 20,000 千円

【継続】（県ふるさと創造補助）

メガネストリート整備事業 20,000 千円

【新規・美化】 国体に向けた美しいまちづくり事業 25,550 千円

【新規・美化】 まち美化応援交付金 1,500 千円

【新規・美化】 まち美化実践事業所支援事業 1,000 千円

【新規・美化】 まち美化活動表彰事業 200 千円

【新規・美化】 道路清掃美化機具更新事業 4,500 千円

【新規・若手】 花で彩る元三大師シンボル整備事業 5,000 千円

【新規・美化】 公共用地ポケットパーク整備事業 6,000 千円

【新規・美化】 三六史跡公園樹木整備事業 1,000 千円

クラウドファンディングを活用した事業

○クラウドファンディング「FAAVOさばえ」

クラウドファンディング「FAAVO（ファアボ）さばえ」を活用することで、個人・団体・企業等、市民が資金調達を行う場を提供し、市民の皆さんの夢の実現を応援します。

平成29年度は、市内企業等がふるさと納税のお礼品を開発する際の資金調達手段としても積極的に活用することで、お礼品の拡充と同時に市内経済の活性化に貢献します。

【市関連団体からの提案予定事業】

- ・西山動物園第3弾（西山動物園レッサーパンダ応援隊）
- ・オリジナルPRグッズ制作（鯖江観光協会）

【個人・団体・企業等からの提案予定事業】

- ・新機能眼鏡の開発・製品化
- ・ふるさと納税お礼品をはじめとする新商品開発

○クラウドファンディング型ふるさと納税「F×Gさばえ」

一本一本の事業の中身に光をあて、市の特徴的な事業を紹介することで鯖江市への応援の気持ちをふるさと納税につなげる、クラウドファンディング型ふるさと納税「F×G（エフバイジー）さばえ」を活用し、ふるさと納税を推進します。平成29年度は各部最低1事業を掲載することで、職員全員が市の営業マンとなり市のPRと歳入確保に努めます。

【総務部】 提案型市民主役事業

【政策経営部】 大人ファーストさばえ眼鏡
めがねのまちさばえフェスティバル

【健康福祉部】 アイ・タウン・さばえフェア（目の健康づくり）

【産業環境部】 河和田アートキャンプ

【都市整備部】 メガネストリート第2弾

【教育委員会】 文化の館図書購入

〇めがねのまちさばえ粋

本格的な人口減少社会を見据え、人口問題への対策を全庁的に推進するとともに、将来にわたり活力ある地域を維持し、市民が豊かで安心な生活を営むことができるよう、地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保および魅力ある就業機会の創出を一体的に推進し、地方創生を具現化するために、「めがねのまちさばえ」粋を創設しました。21事業の提案があり、21事業 98,854千円を予算化しました。

【新規】輝く女性世界発信事業 5,039千円

眼鏡をはじめとする地場産業やまちづくりなどの分野で輝く女性を紹介する番組「(仮)めがねから見える幸福(しあわせ)のカタチ」を制作し、市の魅力のひとつである女性の活躍を国内外へ発信します。

【新規】めがねのまちさばえ応援隊 500千円

「さばえブランド大使」と「ふるさとさばえ応援隊」を合体させ、「めがねのまちさばえ応援隊」を結成してイベント情報等の発信を行うとともに、LINEスタンプを作成して若者に対するPRを行います。

【新規】魅力発信！めがねのまちさばえPR事業 500千円

市公式ホームページのリニューアルにあわせて研修を実施し、職員ひとりひとりが積極的な広報活動を行うことで市の魅力を最大限に発信していきます。

【新規】大人ファーストさばえ眼鏡 6,000千円

新成人への記念品として鯖江産の眼鏡を贈ることで、鯖江産眼鏡の良さを若者に伝えるとともに、めがねのまちさばえを広くPRします。

【継続】めがねのまちさばえフェスティバル開催事業 4,800千円

「めがねのまちさばえフェスティバル」として、メガネストリート完成イベントと同時期に吹奏楽フェスティバル、めがねフェスを合同開催し、相乗効果による活性化を図ります。

【新規】めがねのまちさばえから日本の未来が見えてくる事業 3,000千円

本市の過去・現在・未来の取組みを掘り起こし、効果的に紹介するために「鯖江のまとめサイト」を作成します。また、これを活用して、鯖江市とコラボして取り組みたいという事業者や協力者を募集します。

【新規】国立情報学研究所との相互連携事業 300千円

国内随一の学術総合研究所である国立情報学研究所と包括協定を締結し、双方の強みを生かして協力しながら鯖江の技術の新たな活用を目指します。

【新規】まると目の健康づくり事業 3,000千円

子どもから大人まで誰もが楽しみながら目のことを学ぶ機会をつくり、目の体操を浸透させることで、さばえならではの目の健康づくりを行います。

【新規】『越前から新たな漆器、漆芸を世界へ』漆芸夜学塾事業 2,665千円

ユネスコ無形文化遺産登録へ向けた取組みとして「漆芸夜学塾」を開講し、漆文化の発信、産地情報のPRや新商品の開発を行います。

【新規】「海外で売れる商品」開発支援事業 4,000千円

海外の生活様式や趣味趣向に対応した顧客志向の商品開発とマーケティング調査を支援することで、産地イメージやブランド力の向上と海外での販路拡大を目指します。

- 【継続】河和田アートキャンプ活動支援事業** 1,000千円
河和田地区内の地域資源を活用してアートの事業を展開する「河和田アートキャンプ」の活動を支援し、河和田の活性化を図ります。
- 【継続】成長分野技術確立支援事業** 15,000千円
医療やウェアラブル情報端末等の成長分野に参入するために必要とされる、加工技術や量産技術を確立するための試作開発を支援します。
- 【継続】成長分野販路開拓支援事業** 15,000千円
中核企業が取組む見本市出展等の販路開拓を支援することで、国内外に鯖江の技術力と存在を強く印象付け、成長分野への参入を本格化させます。
- 【新規】成長分野産学官連携推進支援事業** 5,000千円
成長分野への参入を目指す中核企業が取組む産学官連携による技術開発や基礎技術研究を支援することで、将来的な技術優位性を育みます。
- 【新規】商業者ステップアップ支援事業** 1,000千円
新たな事業の取組みや事業の多角化を目指すための設備費用を支援することで、魅力ある商品づくりや店づくりを目指します。
- 【新規】小規模製造業設備投資補助事業** 3,000千円
市内で製造業を営む小規模企業者を対象に、産業競争力強化のために必要な設備投資費用を支援します。
- 【継続】「めがねのまちさばえ」元気再生事業** 8,000千円
眼鏡、漆器、繊維などの産業の元気再生を目的に産学官金が一体となって取り組む事業を支援し、市内企業の製品力・販売力の向上と地域ブランド確立を目指します。
- 【新規】おもてなし力 スキルアップ事業** 500千円
新たな事業の取組みや事業の多角化に向けて、商業者に対するスキルアップ研修を実施および支援することで、魅力ある商品づくりや店づくりを喚起します。
- 【新規】さばえの里山資源利活用プロジェクト** 450千円
果樹のもぎきりなどにより収穫・捕獲した資源を加工し、商品開発やブランディングを通して、鳥獣害に関わりの薄い人が被害対策などの活動に参加できるような仕組みづくりをします。
- 【新規】JR鯖江駅周辺駐車場改修事業** 20,000千円
めがねのまちさばえをPRするため、JR鯖江駅の駅前広場のモニュメントや看板等の改修や、メガネストリートの起点となる鯖江駅東駐車場のフェンスを改修します。
- 【新規】鯖江ビジョンスキルアップ事業** 100千円
目の体操DVDを作成し、目が本来持っている力を向上させるビジョントレーニングを実施することで、児童および生徒の視力低下を防ぎ、目の健康への関心を高めます。

○若手職員チャレンジ枠

若手職員の政策形成能力および意識啓発を図ると共に、柔軟かつ自由な発想を活かすために創設した「若手職員チャレンジ枠」には、**10件の提案**があり、**9件 12,390千円**を予算化しました。

【新規】鯖江市役所JK課オリジナルメガネSOUZOU 1,000千円

鯖江市役所JK課メンバーがオリジナルのメガネをデザイン・制作し、I O F Tでの発表を目指します。

【新規】FAAVOさばえ活用コンペ 500千円

これまでFAAVOさばえでプロジェクトを立ち上げた起案者によるコンペティションを開催し、活用後の活動を支援します。

【新規】めがねのまちさばえDAY 3,000千円

「めがねのまちさばえ」の知名度向上のために、9月26日(火)に京セラドーム大阪で開催される「オリックスバファローズ対北海道日本ハムファイターズ」戦のゲームスポンサーとして「めがねのまちさばえDAY」を開催し、鯖江の産業、観光、ふるさと納税、FAAVO、U・Iターン、サテライトオフィス等のPRを球場内外で行います。

【新規】DPDPドローンパイロット養成事業 700千円

鯖江の魅力あるコンテンツの撮影や、上空からの施設状況確認、危険箇所の情報などを収集し活用するため、職員がドローンを操作するためのスキル習得を目的とした研修などを行います。

【新規】商業者キャッシュレス環境整備支援事業 950千円

都市部からの観光客の増加を見据えて、小規模商業者がクレジットカードや電子マネーに対応するための環境整備費用を支援することで、キャッシュレス化を推進し、消費者の利便性の向上を図ります。

【新規】めがねのまちさばえPRグッズ開発 300千円

めがねのまちさばえをPRするオリジナルグッズの開発し、道の駅西山公園などで販売することにより、鯖江を訪れた観光客等に対して鯖江の新たな魅力を発信します。

【新規】花で彩る元三大師シンボル整備事業 5,000千円

市民や観光客を楽しませるシンボルとなるように元三大師通りの法面に、眼鏡の形に赤のシバザクラが季節限定で浮き上がるように植栽します。

【新規】文化の館20周年記念事業 900千円

鯖江市文化の館が平成29年12月6日に開館20周年を迎えるため、7月から12月の期間を中心として20周年記念事業を開催し、文化と情報の拠点として市民により一層利用されるような図書館を目指します。

【新規・企業会計】ご当地マンホールPR事業 40千円

上下水道課への来訪者や環境衛生センターの見学会参加者、希望者に対してマンホールカードを配布することで、下水道のマイナスイメージを払拭し、下水道事業に対する理解と協力を得られるようにPRを行います。

○福井しあわせ元気国体に向けたまち美化推進枠

平成30年に開催される福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会に向けて、本市を訪れる人々を笑顔でお迎えするために創設した「福井しあわせ元気国体に向けたまち美化推進枠」には、**9件の提案**があり、**8件 40,000千円**を予算化しました。

【新規】まち美化応援交付金

1,500千円

区長会連合会が中心となって行う地区の特色を生かした市民主導のまち美化運動を応援するための交付金を交付します（融和と協働のまちづくり事業交付金）。

【新規】街なか彩り推進事業

250千円

観光客等が増加すると考えられる西山公園周辺や中心市街地エリアの景観向上のため、植栽柵や花壇に花を植えることで、街なかに彩りをもたらしめます。

【新規】まち美化実践事業所支援事業

1,000千円

市民、市民団体、事業所等が行う、道路や公園などの公共空間の美化活動に対して支援することで、市民との協働による美しいまちづくりを行います。

【新規】まち美化活動表彰事業

200千円

まち美化活動に積極的に取り組む地区や町内会を表彰することで、市民との協働による美しいまちづくりを行います。

【新規】道路清掃美化機具更新事業

4,500千円

小型除雪車の草刈機アタッチメントの入替を行い、道路除草をはじめとする道路の清掃美化作業の効率化を図ります。

【新規】国体に向けた美しいまちづくり事業

25,550千円

鯖江の玄関口であるインターチェンジ前の景観イメージアップや、競技会場周辺や幹線道路の歩道改修、ガードレール改修などにより景観美化に努めます。

【新規】公共用地ポケットパーク整備事業

6,000千円

鯖江駅南線沿いの公共用地（雑種地）を利用したポケットパークの整備や、公園施設の塗装を行うことで、施設の保全と景観向上を図ります。

【新規】三六史跡公園樹木整備事業

1,000千円

三六史跡公園の外周にある中高木や低木等を剪定し、景観の保全を行います。

○みんなでつくろう みんなのさばえ枠

従来の行政では実施できなかった事例にも果敢に挑戦し、地方から国を変えるという志で施策を展開するため、市民・まちづくり団体等からの提案を具現化するために創設した「みんなでつくろう みんなのさばえ枠」には、**8件の提案**があり、**8件 26,514千円**を予算化しました。

【新規】サバエ×ワカモノ夢創造大学事業

800千円

市内の中高生のアイデアを大学生や大人がサポートして具現化させます。また、鯖江市役所JK課OGの活動をサポートします。

【新規】サバヌシ総会事業

350千円

市民主役条例推進委員会からの第三次市民提案に基づき、より広い層の市民が「自分も市民の一員（主役）だ」と思えるような総会を開催します。

【新規】防災・減災＋1（プラス1）事業

500千円

災害発生時に行政に代わり、避難所の開設・運営に携わる防災要員を育成し、住民自らが避難所を開設・運営できる仕組みづくりを行います。

【新規】鯖浦線防犯プロジェクト事業

8,000千円

鯖浦線自転車歩行者道の道路照明を増やすことで、夜間の歩行者や自転車の利用者が、安心快適に通行できる道路を整備します。

【継続】安全・安心な川づくり事業

10,000千円

天神川の川底に堆積している土砂を取り除き、治水対策を図ります。

【新規】近松が生まれたまち発信事業

864千円

平成28年11月に発表された「近松門左衛門 鯖江誕生説」を受け、「近松の生まれ育ったまち鯖江」として全国的に情報発信を行い、鯖江市の知名度向上に努めます。

【新規】さばえつつじまつり「文化の祭典」事業

1,000千円

5月に行われるつつじまつりに合わせて間部詮勝公をテーマとした文化イベントを開催し、歴史・芸術・文化の情報発信を行います。

【新規】スポーツ施設駐車場等再整備事業

5,000千円

立待体育館、御幸グラウンド等スポーツ施設の駐車場の舗装改良や駐車区画線の引き直し、駐車場周辺の樹木の剪定・伐採を行うことで、駐車スペースの確保を行い施設環境を整えます。

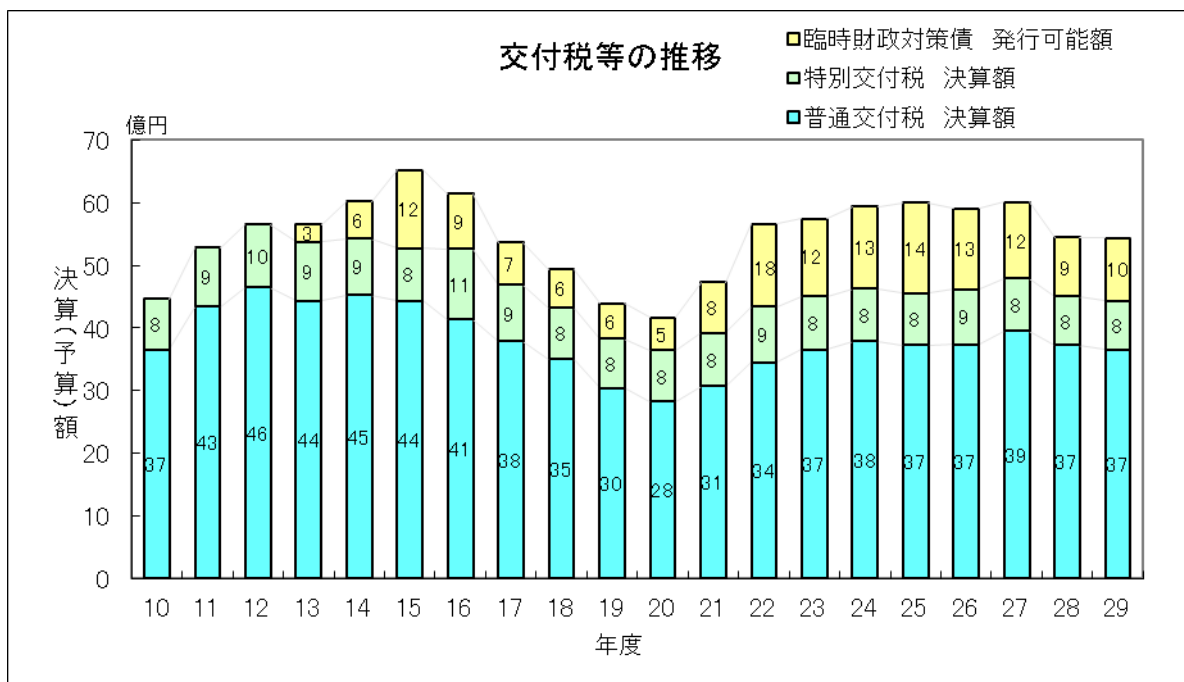
6 歳入のポイント

○市税収入 89億1,000万円 (△9,000万円、△1.0%)

個人の給与所得が回復傾向のため、個人市民税は増額、対米情勢などの先行き不安感から法人市民税は減額を見込み、対前年度当初予算比9,000万円減の89億1,000万円を見込みました。

○地方交付税 44億3,000万円 (△2億5,000万円、△5.3%)

- ・普通交付税 36億5,000万円 *平成28年度決算見込みおよび平成29年度地財計画を考慮し、2億5,000万円減の36億5,000万円を見込みました。
- ・特別交付税 7億8,000千円
*臨時財政対策債(10億1,000万円)を加えた実質的な交付税は54億4,000万円(対前年度当初予算比 2億5,000万円減)となりました。



○市 債 22億160万円 (△9,260万円、△4.0%)

市債の当初予算計上額の比較

(単位: 千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減額	伸率
市 債	2,201,600	2,294,200	△92,600	△ 4.0
普通建設事業債	1,191,600	1,284,200	△92,600	△ 7.2
臨時財政対策債	1,010,000	1,010,000	0	0

○財源確保のために、ふるさと納税および「FAAVOさばえ」を積極的活用！

- ・平成29年度当初予算では、ふるさと納税は前年度に比べ4,000万円増の1億2,000万円を見込みました。(平成28年度当初予算は8,000万円でしたが、お礼の品の充実および市外在住者の返礼率の見直し等によりご支援いただく額が増えています)
- ・全国の自治体で初めてクラウドファンディングの運営主体となった「FAAVOさばえ」を積極的に活用し、市の事業の財源確保に努めるほか、市民の皆さんに資金調達を行う場を提供し、夢の実現を応援します。

7 平成29年度 鯖江市一般会計当初予算の状況

一般会計歳入の状況

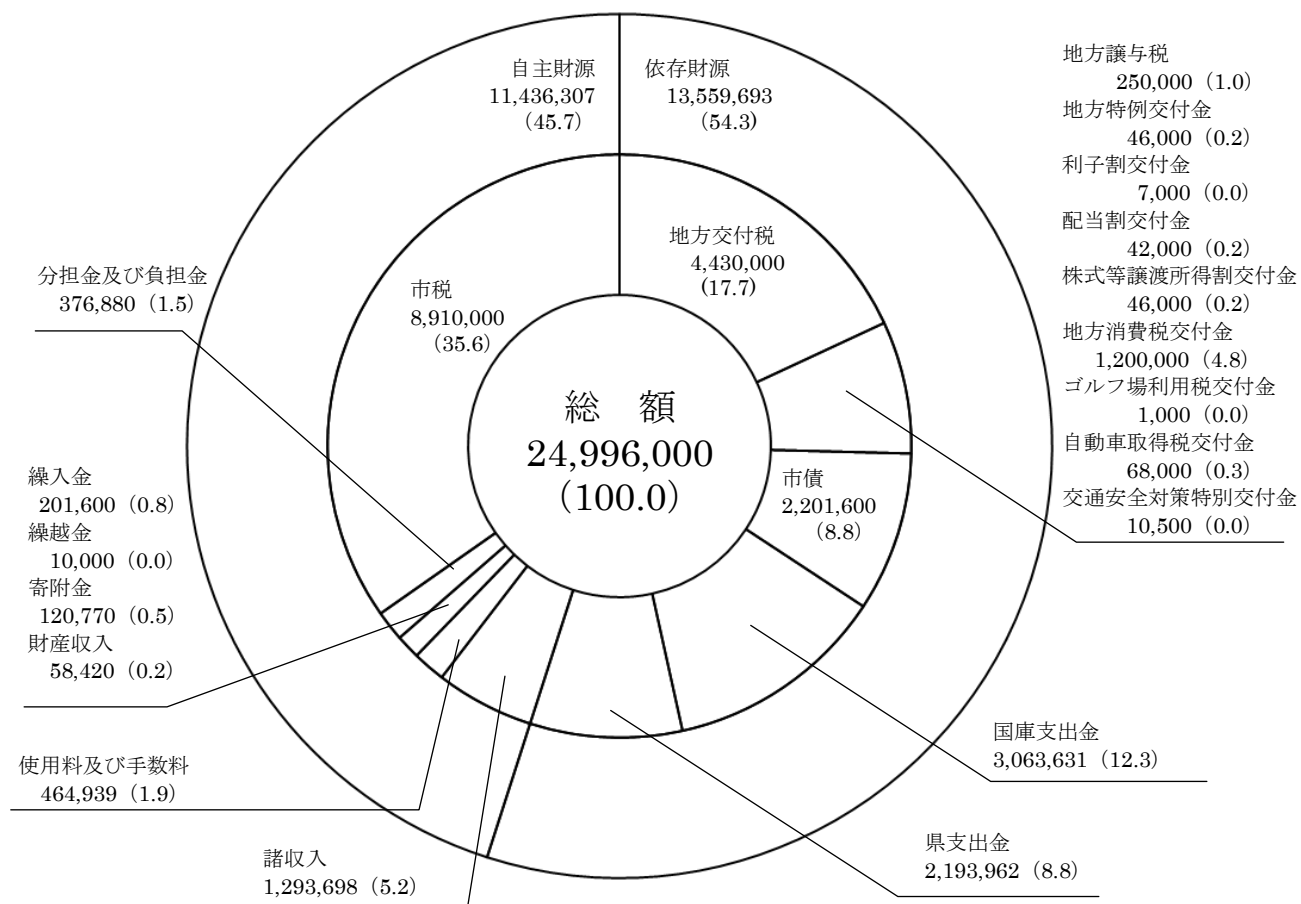
(1) 歳入の内訳

(単位：千円・%)

区 分	平成29年度		平成28年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
市 税	8,910,000	35.6	9,000,000	34.7	△90,000	△1.0
地 方 譲 与 税	250,000	1.0	240,000	0.9	10,000	4.2
利 子 割 交 付 金	7,000	0.0	17,000	0.1	△10,000	△58.8
配 当 割 交 付 金	42,000	0.2	100,000	0.4	△58,000	△58.0
株式等譲渡所得割交付金	46,000	0.2	105,000	0.4	△59,000	△56.2
地方消費税交付金	1,200,000	4.8	1,330,000	5.1	△130,000	△9.8
ゴルフ場利用税交付金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
自動車取得税交付金	68,000	0.3	57,000	0.2	11,000	19.3
地方特例交付金	46,000	0.2	42,000	0.2	4,000	9.5
地 方 交 付 税	4,430,000	17.7	4,680,000	18.1	△250,000	△5.3
交通安全対策特別交付金	10,500	0.0	12,000	0.0	△1,500	△12.5
分担金及び負担金	376,880	1.5	435,979	1.7	△59,099	△13.6
使用料及び手数料	464,939	1.9	469,741	1.8	△4,802	△1.0
国 庫 支 出 金	3,063,631	12.3	3,178,930	12.3	△115,299	△3.6
県 支 出 金	2,193,962	8.8	2,181,488	8.4	12,474	0.6
財 産 収 入	58,420	0.2	58,046	0.2	374	0.6
寄 附 金	120,770	0.5	79,500	0.3	41,270	51.9
繰 入 金	201,600	0.8	201,600	0.8	0	0.0
繰 越 金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
諸 収 入	1,293,698	5.2	1,416,516	5.5	△122,818	△8.7
市 債	2,201,600	8.8	2,294,200	8.9	△92,600	△4.0
合 計	24,996,000	100	25,910,000	100.0	△914,000	△3.5

(2) 歳入予算款別構成表(一般会計)

(単位：千円・%)



(3) 歳入の概要

自主財源は、寄附金が増加したものの、市税等の減少が大きく、前年度当初予算と比較して2億3,508万円、2.0%の減となり、自主財源が歳入に占める割合は45.8%となりました。

※自主財源：市税、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入で、市が自主的に徴収できる財源をいいます。

(単位：千円・%)

区分	平成29年度 (A)		平成28年度 (B)		比較 (A) - (B)	伸率
	当初予算額	全歳入 構成比	当初予算額	全歳入 構成比		
1 市 税	8,910,000	35.6	9,000,000	34.7	△90,000	△1.0
2 繰入金	201,600	0.8	201,600	0.8	0	0.0
3 諸収入	1,293,698	5.2	1,416,516	5.5	△122,818	△8.7
4 その他	1,031,009	4.2	1,053,266	4.0	△22,257	△2.1
自主財源計	11,436,307	45.8	11,671,382	45.0	△235,075	△2.0

(4) 市 税

個人市民税については、給与所得に回復の兆しがみられることから、前年度と比較して1.4%の増で計上しました。

法人市民税については、対米情勢の不安定感から、前年度当初予算と比較して18.2%の減で計上しました。

(単位：千円・%)

区分		平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
個人市民税	現年課税分	3,223,000	3,180,000	43,000	1.4
	滞納繰越分	51,000	51,000	0	0.0
	計	3,274,000	3,231,000	43,000	1.3
法人市民税	現年課税分	720,000	880,000	△160,000	△18.2
	滞納繰越分	1,500	2,000	△500	△25.0
	計	721,500	882,000	△160,500	△18.2
固定資産税	土地(現年課税分)	1,290,000	1,305,300	△15,300	△1.2
	家屋(現年課税分)	1,868,000	1,820,700	47,300	2.6
	償却資産(現年課税分)	511,000	514,000	3,000	0.6
	その他(現年課税分)	10,000	11,000	△1,000	△9.1
	滞納繰越分	87,500	87,000	500	0.6
	計	3,766,500	3,738,000	28,500	0.8
軽自動車税、市たばこ税、都市計画税		1,148,000	1,149,000	△1,000	△0.1
合計		8,910,000	9,000,000	△90,000	△1.0

(5) 地方交付税

普通交付税は2億5,000万円の減、特別交付税は前年度と同額を見込みました。

(単位：千円・%)

区分	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
普通交付税	3,650,000	3,900,000	△250,000	△6.4
特別交付税	780,000	780,000	0	0.0
合計	4,430,000	4,680,000	△250,000	△5.3

(6) 国庫支出金

国庫支出金は、社会資本整備総合交付金の減等により、前年度当初予算と比較して3.6%の減で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
3,063,631	3,178,930	△115,299	△3.6

【主な増減内訳】

・道整備交付金	96,000千円 → 169,354千円 (73,354千円)
・社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業)	295,670千円 → 99,720千円 (△195,950千円)
・臨時福祉給付金給付事業費補助金	48,000千円 → 0千円 (△48,000千円)
・農業基盤整備促進事業費補助金	31,645千円 → 0千円 (△31,645千円)

(7) 県支出金

県支出金は、扶助費等の増により、前年度当初予算と比較して0.6%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
2,193,962	2,181,488	12,474	0.6

【主な増減内訳】

・新ふるさと創造推進事業費補助金	0千円 → 37,128千円 (37,128千円)
・北陸新幹線関連公共施設等整備事業費補助金	0千円 → 27,400千円 (27,400千円)
・集落基盤整備事業費補助金	168,000千円 → 140,000千円 (△28,000千円)
・再生可能エネルギー等導入事業費補助金	43,400千円 → 0千円 (△43,400千円)

(8) 繰入金

繰入金は前年度と同額で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
201,600	201,600	0	0.0

【主な増減内訳】

・財政調整基金繰入金	0千円 → 200,000千円 (200,000千円)
・減債基金繰入金	200,000千円 → 0千円 (△200,000千円)

(9) 市 債

普通建設事業債として11億9,160万円を計上しました。臨時財政対策債は前年度と同額の10億1,000万円を計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
2,201,600	2,294,200	△92,600	△4.0

・普通建設事業債	1,284,200千円 → 1,191,600千円 (△92,600千円)
・臨時財政対策債	1,010,000千円 → 1,010,000千円 (0千円)

一般会計歳出(目的別)の状況

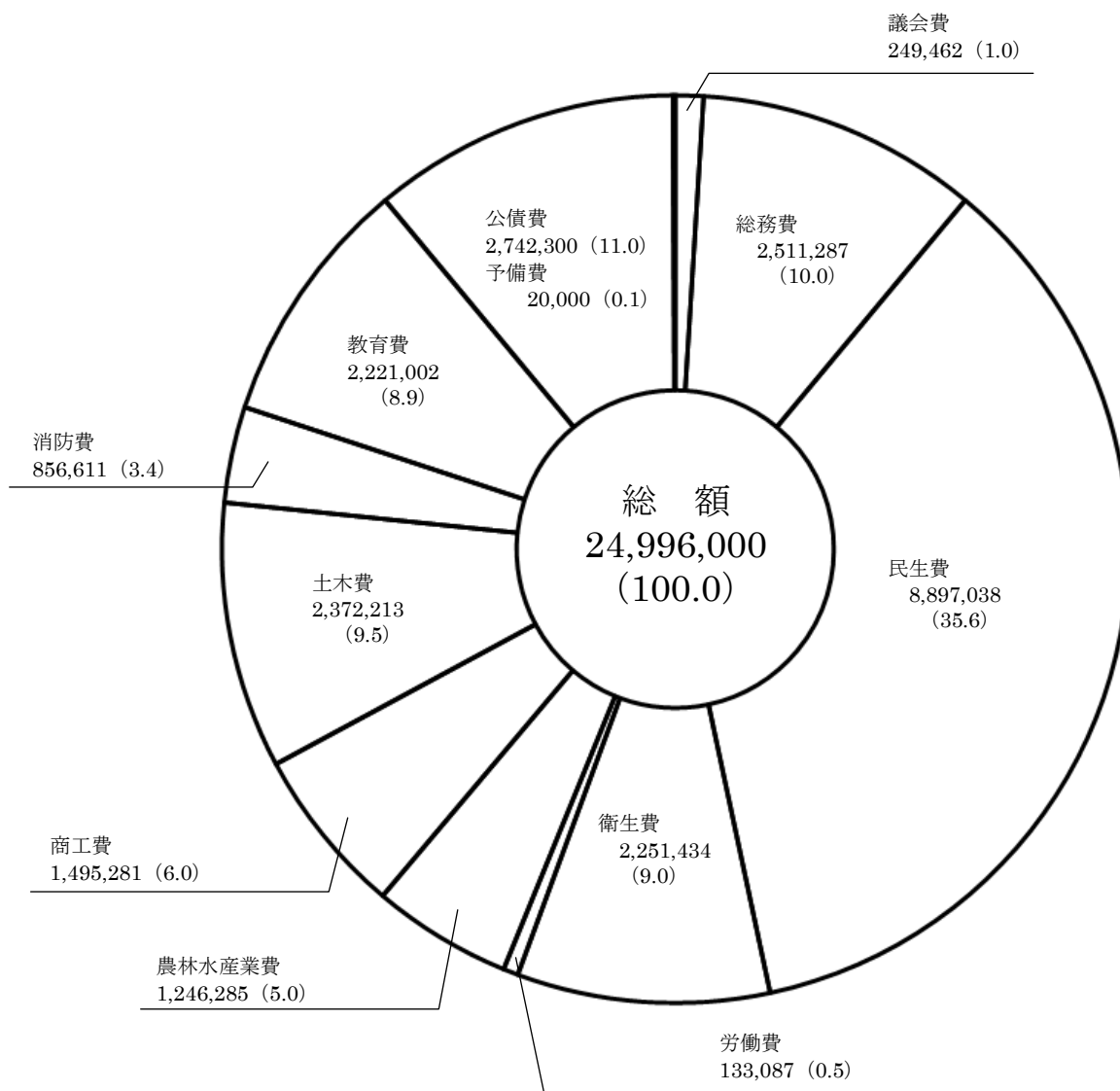
(1) 目的別内訳

(単位：千円・%)

区 分	平成 2 9 年度		平成 2 8 年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
議 会 費	249,462	1.0	249,146	1.0	316	0.1
総 務 費	2,511,287	10.0	2,800,708	10.8	△289,421	△10.3
民 生 費	8,897,038	35.6	8,622,888	33.3	274,150	3.2
衛 生 費	2,251,434	9.0	2,387,039	9.2	△135,605	△5.7
労 働 費	133,087	0.5	187,511	0.7	△54,424	△29.0
農 林 水 産 業 費	1,246,285	5.0	1,240,653	4.8	5,632	0.5
商 工 費	1,495,281	6.0	1,512,447	5.8	△17,166	△1.1
土 木 費	2,372,213	9.5	2,474,874	9.5	△102,661	△4.1
消 防 費	856,611	3.4	803,225	3.1	53,386	6.6
教 育 費	2,221,002	8.9	2,272,270	8.8	△51,268	△2.3
災 害 復 旧 費	0	0.0	1,050	0.0	△1,050	△100.0
公 債 費	2,742,300	11.0	3,338,189	12.9	△595,889	△17.9
予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	24,996,000	100.0	25,910,000	100.0	△914,000	△3.5

(2) 歳出予算目的別構成表(一般会計)

(単位：千円・%)



(3) 目的別の概要

一般会計の歳出の内訳を目的別にみると、認定こども園化事業や私立保育所運営事業費等の増加等により民生費が、消防組合負担金の増により消防費がそれぞれ増加しました。

一方、退職手当費の減等により総務費が、公立丹南病院組合負担金の減等により衛生費が、都市再生整備計画事業費の減等により土木費が、市債定時償還の減等により公債費がそれぞれ減少しました。

(4) 目的別の状況

① 議会費

・ 議員報酬 170,695 千円→ 170,405 千円 (△290 千円)

② 総務費

・ 退職手当費 415,871 千円→ 245,001 千円 (△170,870 千円)
・ 財政調整基金積立金 258,000 千円→ 8,000 千円 (△250,000 千円)
・ 減債基金積立金 1,500 千円→ 151,500 千円 (150,000 千円)

③ 民生費

・ 児童デイサービス等事業費 60,000 千円→ 90,000 千円 (30,000 千円)
・ 施設生活支援事業費 1,110,000 千円→1,140,000 千円 (30,000 千円)
・ 私立保育所運営事業費 1,562,000 千円→1,636,360 千円 (74,360 千円)
・ 都市再生整備計画事業費(認定こども園) 0 千円→ 170,000 千円 (170,000 千円)

④ 衛生費

・ 公立丹南病院組合負担金 404,813 千円→ 311,931 千円 (△92,882 千円)
・ 国民健康保険事業特別会計保険基盤安定繰出金 305,933 千円→ 352,282 千円 (46,349 千円)
・ 国民健康保険事業特別会計財政安定化支援事業繰出金 79,375 千円→ 30,000 千円 (△49,375 千円)
・ 防災拠点等再生可能エネルギー等導入事業費 43,700 千円→ 0 千円 (△43,700 千円)
・ 広域衛生施設組合負担金 469,284 千円→ 495,213 千円 (25,929 千円)

⑤ 労働費

・ 都市再生整備計画事業費 53,000 千円→ 0 千円 (△53,000 千円)

⑥ 農林水産業費

・ 水田園芸産地育成促事業費 7,437 千円→ 531 千円 (△6,906 千円)
・ 土地改良事業費(県補助) 306,315 千円→ 241,537 千円 (△64,778 千円)
・ 県営事業負担金 91,067 千円→ 187,495 千円 (96,428 千円)
・ 農業集落排水事業会計補助金 135,070 千円→ 115,500 千円 (△19,570 千円)

⑦ 商工費

・ 地域産業振興事業費 62,993 千円→ 94,177 千円 (31,184 千円)
・ 日野川地区工業用水道事業負担金 52,639 千円→ 64,579 千円 (11,940 千円)
・ 中小企業資金等預託金 1,026,198 千円→ 902,894 千円 (△123,304 千円)
・ おもてなし商業エリア創出事業 0 千円→ 26,065 千円 (26,065 千円)
・ お試しサテライトオフィスモデル事業 0 千円→ 17,200 千円 (17,200 千円)

⑧ 土木費		
・ 地域再生道路整備事業費	201,600 千円→	353,300 千円 (151,700 千円)
・ 都市再生整備計画事業費 (土木課)	215,000 千円→	81,000 千円 (△134,000 千円)
・ 都市再生整備計画事業費 (都市計画課)	125,900 千円→	20,000 千円 (△105,200 千円)
⑨ 消防費		
・ 消防組合負担金	796,588 千円→	850,681 千円 (54,093 千円)
⑩ 教育費		
・ 小学校施設整備費 (単独)	39,300 千円→	14,000 千円 (△25,300 千円)
・ 給食施設整備費 (単独)	3,800 千円→	22,000 千円 (18,200 千円)
・ 都市再生整備計画事業費	30,000 千円→	0 千円 (△30,000 千円)
・ 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業費 (補助)	58,000 千円→	95,000 千円 (37,000 千円)
・ 福井しあわせ元気国体・大会準備諸経費	43,128 千円→	17,500 千円 (△25,628 千円)
⑪ 公債費		
・ 市債定時償還元金	3,091,972 千円→	2,540,140 千円 (△551,832 千円)
・ 市債定時償還利子	243,217 千円→	199,140 千円 (△44,077 千円)

一般会計歳出(性質別)の状況

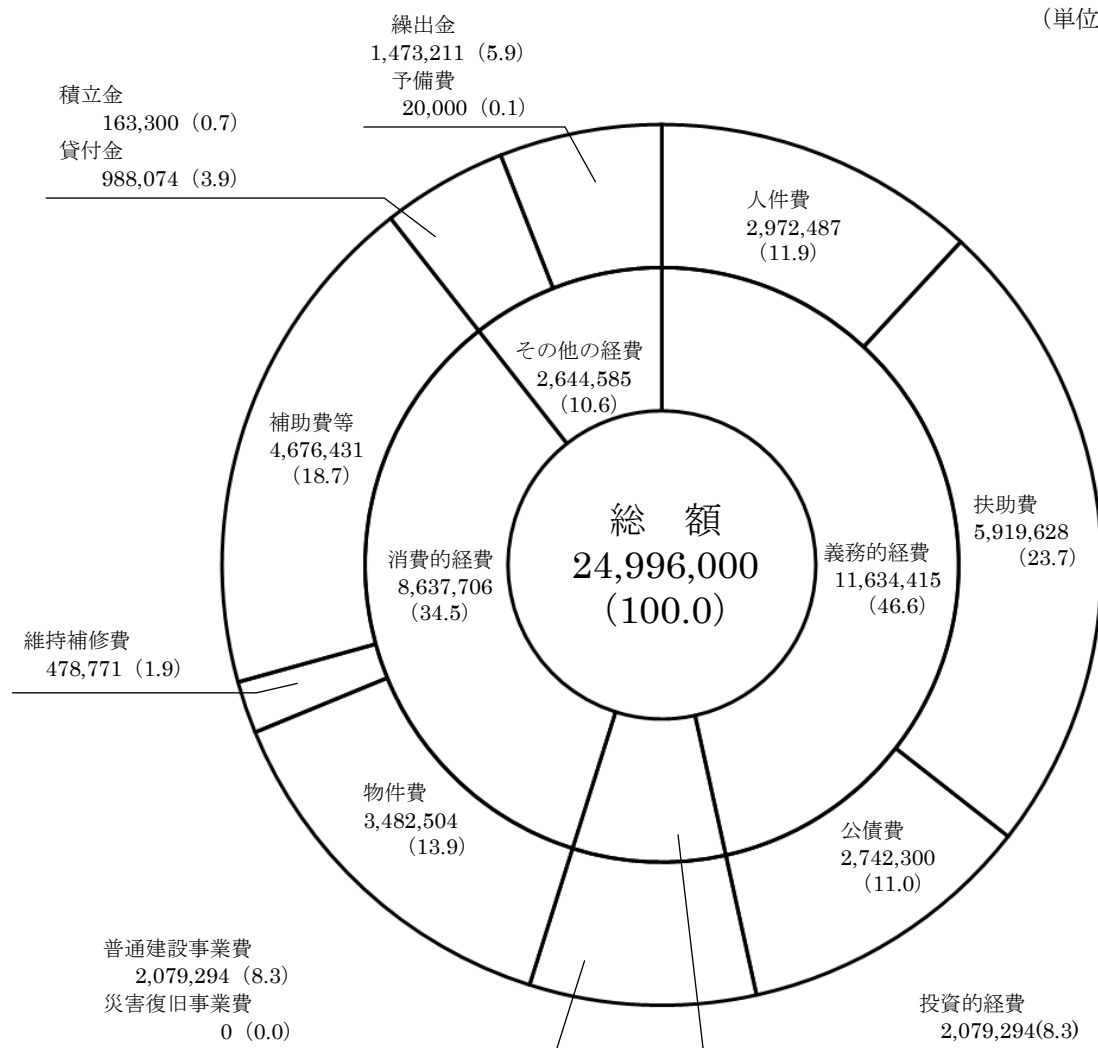
(1) 性質別内訳

(単位：千円・%)

区 分	平成 2 9 年度		平成 2 8 年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
人 件 費	2,972,487	11.9	3,124,101	12.1	△151,614	△4.9
物 件 費	3,482,504	13.9	3,529,333	13.7	△46,829	△1.3
維 持 補 修 費	478,771	1.9	549,663	2.1	△70,892	△12.9
扶 助 費	5,919,628	23.7	5,787,265	22.3	132,363	2.3
補 助 費 等	4,676,431	18.7	4,641,275	17.9	35,156	0.8
うち一部事務組合 負担金	2,523,042	10.1	2,511,367	9.7	11,675	0.5
公 債 費	2,742,300	11.0	3,338,189	12.9	△595,889	△17.9
普 通 建 設 事 業 費	2,079,294	8.3	2,103,060	8.1	△23,766	△1.1
補 助 事 業	1,070,947	4.3	1,082,326	4.2	△11,379	△1.1
単 独 事 業	626,570	2.5	756,025	2.9	△129,455	△17.1
県 営 事 業 負 担 金	290,374	1.1	173,306	0.7	117,068	67.5
国直轄事業負担金	91,403	0.4	91,403	0.3	0	0.0
受 託 事 業	0	0.0	0	0.0	0	0.0
災 害 復 旧 事 業 費	0	0.0	1,050	0.0	△1,050	△100.0
積 立 金	163,300	0.7	263,300	1.0	△100,000	△38.0
貸 付 金	988,074	3.9	1,112,378	4.3	△124,304	△11.2
投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
繰 出 金	1,473,211	5.9	1,440,386	5.5	32,825	2.3
予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	24,996,000	100.0	25,910,000	100.0	△914,000	△3.5

(2) 歳出予算性質別構成表(一般会計)

(単位：千円・%)



(3) 性質別の概要

一般会計の歳出の内訳を性質別にみると、義務的経費では私立保育所運営費の増や障がい者受入れ施設への給付費の伸び等により扶助費が増額となりましたが、公債費の減等により前年度当初予算と比較して、6億1,516万円、5.0%の減となりました。

投資的経費は、防災行政無線の増設、西山動物園新レッサーパンダ舎建設事業の終了による減等により、前年度と比較して2,482万円、1.2%の減となりました。

その他の経費では、基金への積立金の減等により2億7,402万円、2.4%の減となりました。

(4) 性質別の状況

(単位：千円・%)

区 分	平成29年度 (A)		平成28年度 (B)		比 較 (A)-(B)	伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 人 件 費	2,972,487	11.9	3,124,101	12.1	△151,614	△4.9
2 扶 助 費	5,919,628	23.7	5,787,265	22.3	132,363	2.3
3 公 債 費	2,742,300	11.0	3,338,189	12.9	△595,889	△17.9
義務的経費計	11,634,415	46.6	12,249,555	47.3	△615,140	△5.0
投資的経費 (普通建設事業費等)	2,079,294	8.3	2,104,110	8.1	△24,816	△1.2
その他の経費 (物件費等)	11,282,291	45.1	11,556,335	44.6	△274,044	△2.4
合 計	24,996,000	100.0	25,910,000	100.0	△914,000	△3.5

① 人件費

(単位：千円・%)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
人 件 費 (一般会計)	2,972,487	3,124,101	△151,614	△4.9
人 件 費 (全会計)	3,074,205	3,240,152	△165,947	△5.1
うち退職手当 (退職見込数)	245,001 (12人)	415,871 (17人)	△170,870	△41.1
退職手当を除 いた人件費	2,829,204	2,824,281	4,923	0.2

*特別職、再任用職員を含む

〔職員数（一般職）〕

区 分	平成29年度	平成28年度	増減数
一 般 会 計	372人	365人	7人
特 別 会 計	24人	24人	0人
企 業 会 計	15人	19人	△4人
合 計	411人	408人	3人

* 特別職、再任用職員を含む

② 扶助費

保育士の処遇改善による私立保育所運営事業の増、障がい者の自立支援のための施設生活支援事業の増などにより、対前年度比1億3,236万円、2.3%増で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
5,919,628	5,787,265	132,363	2.3

③ 公債費

平成23年度元氣さばえっ子・ゆめみらい債の償還が終了したことにより、対前年度比5億9,589万円、17.9%減で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
2,742,300	3,338,189	△595,889	△17.9

・定時償還元金 3,091,972千円 → 2,540,140千円 (△551,832千円)

・定時償還利子 243,217千円 → 199,140千円 (△44,077千円)

④ 普通建設事業費

防災施設整備費、西山動物園新レッサーパンダ舎建設事業費の減などにより、対前年度比2,377万円、1.1%減で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
2,079,294	2,103,060	△23,766	△1.1

〔主な増減要因〕

【補助事業】

(単位：千円)

事業名	平成29年度	平成28年度	増減額
防災拠点等再生可能エネルギー等導入事業費	0	43,700	△43,700
都市再生整備計画事業費（勤労青少年ホーム）	0	53,000	△53,000
都市再生整備計画事業費（道路・舗装改良）	81,000	215,000	△134,000
都市再生整備計画事業費（認定こども園）	170,000	0	170,000
都市再生整備計画事業費（公園）	20,000	125,900	△105,900

【単独事業】

(単位：千円)

事業名	平成29年度	平成28年度	増減額
防災施設整備費（単独）	0	80,000	△80,000
小学校施設整備費（単独）	14,000	39,300	△25,300
給食施設整備費（単独）	22,000	3,800	18,200

⑤ 物件費

選挙事務諸経費の減などにより、対前年度比4,683万円、1.3%減で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
3,482,504	3,529,333	△46,829	△1.3

⑥ 維持補修費

庁舎施設等維持補修費、保育所施設維持補修費、文化センター施設維持補修費などの減により、対前年度比7,089万円、12.9%減で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
478,771	549,663	△70,892	△12.9

⑦ 補助費等

消防組合負担金などの増により、対前年度比3,516万円、0.8%増で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
4,676,431	4,641,275	35,156	0.8

〔主な負担金〕

(単位：千円)

事業名	平成29年度	平成28年度	増減額
広域衛生施設組合負担金	504,568	490,352	14,216
公立丹南病院組合負担金	311,931	404,813	△92,882
消防組合負担金	850,681	796,588	54,093
福井県丹南広域組合負担金	188,075	157,055	31,020

⑧ 繰出金

国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計への繰出金の増により、対前年度比3,283万円、2.3%増で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
1,473,211	1,440,386	32,825	2.3

〔主な繰出金〕

(単位：千円)

会計名	平成29年度	平成28年度	増減額
介護保険事業特別会計介護給付費繰出金	644,870	631,950	12,920
国民健康保険事業特別会計保険基盤安定繰出金	352,282	305,933	46,349
国民健康保険事業特別会計財政安定化支援事業繰出金	30,000	79,375	△49,375

⑨ 積立金

基金積立金の減などにより、対前年度比1億円、38.0%減で計上しました。

(単位：千円・%)

平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
163,300	263,300	△100,000	△38.0

- ・ 財政調整基金積立金 258,000千円 → 8,000千円 (△250,000千円)
- ・ 減債基金積立金 1,500千円 → 151,500千円 (150,000千円)

8 平成29年度鯖江市当初予算における基金現在高

(単位：千円)

基金名		平成27年度末 現在高	平成28年度中移動		平成28年度末 見込額	平成29年度中移動		平成29年度末 見込額
			積立額	取崩額		積立額	取崩額	
一般会計	財政調整基金	2,746,200	258,000		3,004,200	8,000	200,000	2,812,200
	減債基金	820,600	1,500	200,000	622,100	151,500		773,600
	市民協働まちづくり基金	1,500	1,600	1,600	1,500	1,600	1,600	1,500
	福祉基金	289,010	1,500		290,510	1,500		292,010
	ふるさと水と土保全対策基金	10,940	50		10,990	50		11,040
	公園整備等基金	326,550	50		326,600	50		326,650
	教育振興基金	177,200	600		177,800	600		178,400
	温泉施設整備基金	55,000			55,000			55,000
計		4,427,000	263,300	201,600	4,488,700	163,300	201,600	4,450,400
特別会計	国民健康保険基金	890	10		900	10		910
	介護保険基金	228,960	600		229,560	350		229,510
計		229,850	610		230,460	360		230,820
合計		4,656,850	263,910	201,600	4,719,160	163,660	201,600	4,681,220

9 平成29年度鯖江市当初予算における市債現在高

(単位：千円)

区 分	平成27年度末 現 在 高	平成28年度末 現在高見込額	平成29年度中増減見込額 (当初予算ベース)			平成29年度末 現在高見込額
			借 入 見込額	元金償還 見 込 額	繰上償還 見 込 額	
一般会計	26,559,122	26,548,250	2,201,600	2,540,140		26,209,710
うち普通債	15,654,423	15,394,402	1,191,600	1,843,830		14,742,172
うち臨財債	10,904,699	11,153,848	1,010,000	696,310		11,467,538
企業会計	28,609,240	27,702,090	1,017,200	1,942,630		26,776,660
水道事業	3,175,966	3,232,128	220,000	164,099		3,288,029
公共下水道	22,681,288	21,904,676	769,400	1,565,197		21,108,879
農業集落	2,751,986	2,565,286	27,800	213,334		2,379,752
合 計	55,168,362	54,250,340	3,218,800	4,482,770		52,986,370

※公共下水道事業会計および農業集落排水事業会計の市債現在高は、各特別会計の市債現在高を引き継いでいる。

 世界にはばたく めがねのまちさばえ